



「春よ、来い」～季節の節目に、気持ちを新たに～

2月になりました。2月は1年の中でも短い月ですから、あっという間に逃げてしまうとも言われます。今年度最後の参観日を行う2月4日(日)は「春が立つ」と書いて、春の始まりとされる「立春」です。昔の暦では、このころが1年の始まりであるとされていて、その前日の2月3日は「季節を分ける」という意味の「節分」の日です。

昔は、季節の分かれ目、特に年の分かれ目には邪気が入りやすいと考えられており、「豆まき」をしたり、柗鯛(ひいらぎいわし)という、柗の小枝と焼いた鯛の頭を玄関先に飾ったりするなど、様々な邪気払いの行事が行われてきました。最近では、幸運を招く方向を向いて黙って太巻きを丸かじりする風習も人気となっています。

長く厳しい冬が一段落して、春の訪れを待ち望む歌は数多くあります。

「淡き光立つにわか雨 いとし面影の沈丁花(じんちょうげ) あふるる涙のつぼみから ひとつひとつ香り始める」

これは、音楽の教科書だけでなく、その古典的な表現も取り入れた日本語の言葉づかいの美しさから、詩として中学校の国語の教科書に掲載されたこともある「春よ、来い」という松任谷由実さんの楽曲の最初の歌詞で、春の情景と春の別れと出会いが実に象徴的に表現されています。

また、この曲のサビの部分では、

「春よ 遠き春よ まぶた閉じればそこに 愛をくれし君の なつかしき声がする」

と歌われています。春にお別れをして時間がたっても「愛をくれし君」すなわち、「愛情を注いでくれただれか」の声が、目を閉じると耳元によみがえってくる。その声を心の支えにして、前を向いて進んでいこうという強い意志と感謝の気持ちを感じられます。

2月は、子どもたちにとって、進級・進学という4月の節目を迎えるための、心の準備をする大切な時期です。2月4日の日曜参観では、子どもたちのこの1年間の成長の様子を感じていただけたらと思います。また4月の節目は、子どもたちにとっては、この1年共に学んできた友だちや先生たちとの別れと出会いの季節でもあります。子どもたちには、「これまでの自分」「今日からの自分」、そして「4月からの自分」とそれぞれの自分の姿をイメージしながらしっかりと準備し、これまで「愛をくれし(愛情を注いでくれた)」人たちの声を支えに、自信と感謝の気持ちをもって進級・進学してほしいと願っています。

校長 竹谷 博行



■継続は力なり

2学期の終業式で、校長から子どもたちに「やりきった自慢」の宿題を出しました。これは「自分がやりたいことを見つけ、計画を立て、普段できなかつたことをやる」というものです。ポイントは、「毎日何か一つ以上のことを、大人から言われなくてもやること」と伝えました。冬休み明けには、子どもたちからたくさんの「やりきった自慢」が集まりました。子どもたちは、体力づくり、勉強、お手伝いなど、自分で決めて続けて取り組んでくれたようです。校長室前に子どもたちが書いたカードの一部を掲示していますので、日曜参観の際にご覧ください。

「継続は力なり」という有名な言葉があります。目標を達成するためには、小さなことでも、根気よく続けていくことが大切であるという意味です。また、「継続は力なり」という言葉には、もう一つ意味があります。それは、「努力を続けることは、それ自体が力の証である」ということです。毎日努力を続けていくことは、思った以上に大変です。でも、どんな小さなことでもコツコツと努力し続ければ、必ずそれは大きな力になります。大切なのは、やる気を持って続けることです。また、「返事やあいさつをきちんとする」「よい姿勢で座る」「しっかりと話を聞く」など、小さなこと、当たり前のことをコツコツと続けることも大切です。

自分の夢や目標に向かって、どんな小さなことでもコツコツと努力し続ける子どもたちの頑張りや成長を楽しみにしています。

■中学校生活に向けて

6年生は、いよいよ中学校へのカウントダウンが始まりました。9日(金)には、「二中乗り入れスクール」と称して、北小、西小の6年生児童が二中に集まり、体験授業とクラブ体験を行います。16日(木)には、第二中学校の先生に来ていただいて「二中オリエンテーション」として、中学校生活についてお話を聞かせていただきます。中学校生活へのイメージを膨らませながら、一人ひとりが少しでも安心して中学校生活を迎えてほしいと思います。

■English Day

13日(火)は、English Dayです。市内のALT (Assistant Language Teacher) 5人全員がやってきて、全学年にスペシャルな授業を行って盛り上げてくれます。毎年、工夫を凝らした企画を考えてくれています。たくさんのネイティブな英語に触れる貴重な一日となります。ぜひ、積極的にたくさんのALTの方に話しかけて、経験を深めてほしいと思います。

■全国学校給食週間

1月24日から1月30日は全国学校給食週間で、摂津市におけるテーマは「世界の料理」でした。そこで、連日、世界の料理が給食に登場しました。24日はインドのチャナマサラ、25日はハンガリーのパプリカーシュ、26日は日本のみそ汁・キャベツとちくわの煮びたし、29日は台湾のルーローハン、30日はスペインの鶏肉のチリンドロン煮でした。外国に行かなくても、さまざまな外国の料理を食べることができました。

給食委員会では、日本の各地の給食を調べました。摂津の給食しか知りませんが、各地の特色ある給食を知ることができました。給食室の前にも掲示しています。参観の際にご覧ください。

2月 行事予定

1	木	全校集会 国語公開研究授業 (6-1は14:30頃下校 他クラスは13:10頃下校)
2	金	
3	土	
4	日	日曜参観(4時間授業)12:10頃下校
5	月	代休
6	火	1,2年 14:30下校、3~6年 15:30下校 6年平和集会(5時間目)
7	水	ラジオ体操出張授業 口座振替① わくわく広場
8	木	
9	金	二中乗り入れスクール(6年)
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	English Day(市内全ALT来校) 1~3年 13:15下校
14	水	クラブ《3年見学》(3~6年 15:30頃下校、12年 14:30頃下校) 年長児・1年生交流会
15	木	1年昔遊び(2,3h) 学校協議会
16	金	二中オリエンテーション(6年6限)
17	土	ともに生きるつどい(文化ホール)10:00~
18	日	
19	月	全学年5時間授業(14:45下校) 口座振替②
20	火	
21	水	わくわく広場(最終)
22	木	
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	6年生を送る会(5時間目)
29	木	地区児童会(3時間目)

タンロン子ども会のメンバーが出演します。中国の伝統芸能である腰鼓(ようこ)を踊ります。また、中国ゴマのすばらしい演技も披露します!

3月の主な予定

3/1(金) 全校集会
お別れ給食(6年)
6(水) 委員会活動(5・6年)
13(水) 卒業式予行(5・6限)
通常下校時刻
15(金) 卒業式前日準備
12346年 13:30下校
5年 15:00下校

18(月) 卒業式
(5・6年のみ,1234年休み)
19(火) 給食終了 13:30下校
21(木) 12時30分下校
22(金) 修了式



■とりっぷ

6年生の総合的な学習の時間で取り組んだ「とりっぷミッション」。それぞれの会社(グループ)ごとに考えたオリジナルのベトナム料理メニューが商品化されるということで、1月18日に最終発表会が行われました。どの会社もメニューもプレゼンもすばらしく、3商品が選ばれるはずのところ、6商品が選ばれました。

「冬にぴったり日本風フォー」「至高の一品チャー漬け」「あたたかい角煮丼」「誰が食べてもびっくりするラーメン」「ほくほくおにぎり」「食べても食べても減らない無限鍋」

この6商品は、2月4日から地域の「ホンナンクアン」で順次提供される予定です。

ぜひ行ってみてください!

ホンナンクアン
×
鳥飼北小学校
×
NPO法人JAE

小学6年生がレシピ開発!

とりっぷ

ベトナム料理で地域を盛り上げよう!

2月4日(日)~2月25日(日)

鳥飼北小学校の小学6年生が12チームに分かれて「ベトナム料理で地域を盛り上げよう」をテーマにレシピを考案しました。このフェアでは、その中から選ばれた商品を、期間限定で皆様にご提供いたします!

食後はレシピ考案チームにぜひメッセージをお願いします!

販売時間 全日 17:00~閉店まで

※料理写真はイメージです。
※実際に提供する商品は、1月下旬に当イベントの「Facebookイベント」ページにてご確認ください!

ホンナンクアン (HONG NANG QUAN)
大阪府摂津市鳥飼野々1-30-3
☎080-4248-6979

当イベントのFacebookページ
提供するメニューが決まりましたら
こちらでご案内いたします!